

事務事業名	白根支所財産管理事業		所属部局	市民部		単位番号	4133				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	白根窓口サービスセンター		課長名	深澤 計佐吉				
			所属担当	窓口サービス担当		担当者名	宮川 よし子				
基本政策	基本計画	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目	
政策	21	窓口サービスの拡充	事業区分	01	一般	02	01	10	030	02	
施策	34	窓口サービスの向上		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業		<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業		<input type="checkbox"/> 補助金交付事業		<input type="checkbox"/> その他の事業
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度) 年度)			法令根拠							
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)							
	白根支所財産管理に係る経費(H26年度 859千円) ・消耗品費 コピー機カウンター料 204千円 ・手数料 タイヤ交換・会議室貸出管理 43千円 ・委託料 会議室貸出管理委託料 597千円 ・使用料及び賃借料 NHK受信料 15千円 支所で管理する施設等はない。			項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)				
				消耗品費	185						
				手数料	39						
				施設維持管理委託料	537						
				使用料及び賃借料	15						
						計				776	

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	26年度活動内容	健康福祉センター(会議室)等の貸出し業務、公用車管理、契約、支払い処理	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
	27年度活動予定	健康福祉センター(会議室)等の貸出し業務、公用車管理、契約、支払い処理			ア・リース契約件数	件
					イ・公用車管理台数	台
					ウ・会議室の利用数	回
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	・公用車、来庁者、会議室の利用者		⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア・管理施設、設備数	箇所
					イ・公用車台数	台
					ウ・来客者数	人
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	・施設(会議室等)を市民に利用しやすく、良好な行政サービスが提供できるように業務を行う。 ・支所業務に必要な公用車を適正に管理する。		⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア・施設に対する利用者の苦情件数	件
					イ・会議室利用件数	件
					ウ	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	・窓口サービスの向上 ・施設(会議室等)及び公用車を適正に管理・運用する。		⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア・窓口サービスセンターを利用しやすいと感じる市民	%
					イ・施設、公用車管理コスト	千円

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	
		国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		一般財源	千円	705	817	776	854	854	854	
		事業費計(A)	千円	705	817	776	854	854	854	0
	人件費	正規職員従事人数	人	10	9	10	9	10		
		延べ業務時間	時間	21,120	21,120	21,120	21,120	21,120		
		人件費計(B)	千円	96,117	96,117	96,117	96,117	96,117	0	0
		(A)+(B)	千円	96,822	96,934	96,893	96,971	96,971	854	0
	活動指標	ア	件	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0		
		イ	台	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0		
		ウ	回	398.0	400.0	400.0	400.0	400.0		
	対象指標	ア	箇所	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		
		イ	台	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0		
		ウ	人	42,829.0	43,000.0	43,000.0	43,000.0	43,000.0		
	成果指標	ア	件	2.0	0.0	0.0	0.0			
		イ	件	398.0	400.0	400.0	400.0	400.0		
		ウ								
	上位成果指標	ア	%	60.0	65.0	70.0				
		イ	千円	38.0	42.0	42.0	42.0	42.0		

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	・平成15年に6町村が合併し、旧町村に支所が置かれた。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	・合併当時と比べて支所の課や職員が減った。H22年度からは健康福祉センター(会議室)、中央公民館、コミュニティ館の会議室利用受付業務を行うこととなった(他の窓口センターにはない業務)・今後も変わりはない。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	・支所機能を残してもらいたいとの意見がある。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	・H21年の機構改革により支所に2課あったものが、1課になった。 ・職員数も減り、窓口サービス業務(受付)が主な業務になった。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	会議室の貸出しは利用しやすいように業務を行なった。また、環境整備にも心がけた。

事務事業名	白根支所財産管理事業	所属部	市民部	所属課	白根窓口サービスセンター
-------	------------	-----	-----	-----	--------------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 ・機構改革により支所の経費については、削減を図り窓口サービスの向上については、日頃から努力している。 ・あらゆる市民や自治会等よりの相談業務を受けている。また施設(会議室等)も多数の市民の利用がある。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 ・市行政の窓口として市民や自治会からの要望やご意見を伺い内容によっては本課に伝える。また、市民が利用する会議室貸出し業務を行っているので妥当である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 市民・自治会・施設利用者の利便性を考えると維持・継続は妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 現状の体制が最適と考える。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 ・各窓口サービスセンターがあるほうが、市民に対するサービスの向上が図れる。 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 市民・自治会・施設利用者が不便を感じる。行政サービスの低下となる。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 市民・自治会・施設利用者が不便を感じる。行政サービスの低下となる。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 本施設は土日・祭日・夜間の管理については業者委託としている。仮に職員が行うとすると、人件費の方が高騰する。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 ・窓口サービスの向上について考えると、ある程度の職員は必要であると思われる。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 ・あらゆる市民や自治会からの要望・相談等の窓口としての業務なので公平・公正に行政サービスを提供している。 ・会議室の利用料については市民活動センターの登録団体については無料。他の団体は「健康福祉センター条例」により納付してもらっている。(現在市の方針)

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	各センターには、地元の自治会や市民を始め様々な人が出入りし、夫々の目的を果たしている。従ってこういった業務や施設は必要不可欠と考える。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 特になし。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 特になし。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑫</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑥</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑫	コスト削減優先度評価結果	⑥																	
成果優先度評価結果	⑫																					
コスト削減優先度評価結果	⑥																					